

ツキノワグマ *Ursus thibetanus* G.Cuvier

【選定理由】

かつては本州、四国、九州に広く分布していたが、九州では絶滅した可能性が高く、四国でも絶滅寸前の状態である(阿部,2000)。本州でも、下北半島、紀伊半島、東中国地域、西中国地域の各地域で絶滅のおそれのある地域個体群に指定されている(子安・織田, 2009 など)。県内では定住個体はないと考えられていた(宮尾ほか, 1984)。近年県外からの越境個体のほかに子連れの雌も目撃され、ごくわずかな数の繁殖・出産を伴う定住個体が存在すると考えられる。

【形態】

体重 55.0~187.5kg、頭胴長 1200~1630mm、尾長 80mm 前後、後足長(爪を含む) 210mm 前後、耳介長 90mm 前後、頭骨最大長 189.0~265.2mm。ヒグマより小型で、全身黒色の毛で被われているが、前胸部に白色の月の輪の模様がある。頭蓋では脳頭蓋部が比較的大きく、吻は短い。眼窩前下端から頬歯列に垂線をおろした場合、この線は第 1 大臼歯の後部を通る。乳頭式は 2+0+1=6。歯式は I3/3,C1/1,P4/4,M2/3=42 (子安・織田, 2009 など)。

【分布の概要】

【県内の分布】

豊田市足助地域(1945年頃)、豊田市川面町(旧足助町)(1977年)、豊根村(1944年)、東栄町(1963年)での記録がある(宮尾ほか, 1984)。2001年には豊田市旭地域と足助地域で別個体の目撃例(2件3個体)があった。2002年5月7日豊田市稲橋(旧稲武町)で再発見・射殺された。近年の目撃は、瀬戸市、豊田市、岡崎市、設楽町、豊根村、東栄町、新城市。分布図は必ずしも定住を示さない。

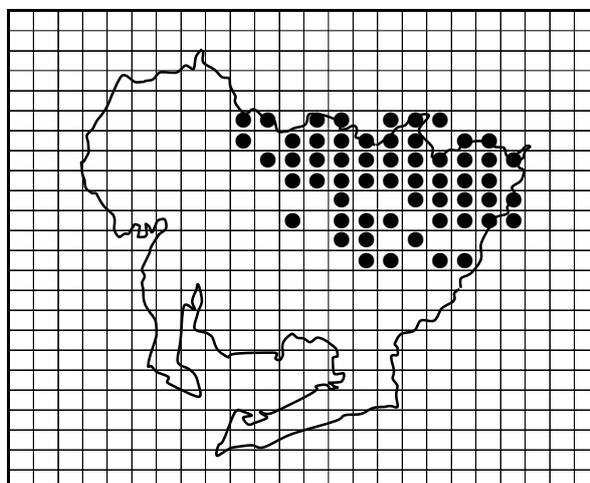
【国内の分布】

本州、四国、九州で記録されており、九州では絶滅したと考えられる(Yamazaki, 2015)。

【世界の分布】

日本、朝鮮半島、ロシア沿海地方、中国、台湾、海南島、インドシナ北部、チベット、ネパール、イランまで(Yamazaki, 2015)。

県内分布図



【生息地の環境／生態的特性】

中部地方ではブナ林などの冷温帯落葉広葉樹林が主要な生息地環境であるが、県内では面ノ木(豊田市稲武地域)、段戸裏谷(設楽町)などごく限られた面積しか残されていない。越冬場所としてブナなど大木の樹洞や岩穴などを利用し、冬眠中に1~2頭の仔を出産する(子安・織田, 2009 など)。

【現在の生息状況／減少の要因】

1963~1977年の間に4件5頭の捕獲記録・死体発見記録があったが(宮尾ほか, 1984)、1970年代に報告された冬眠例や目撃談や目撃情報以降、2001年まで生息記録が絶えていた。2001年の目撃例後、毎年相当数の目撃例がある(子安・織田, 2009 など)。減少の要因は森林の伐採・単一種の植林などが考えられる。近年の目撃例の中には子グマの目撃例が複数含まれており、県外からの子連れクマの移入や県内での出産が考えられる。

【保全上の留意点】

2001年以降、県内での「生息」が確認されている。まだ安定した個体群の存在ではないが、愛知県におけるツキノワグマの復活を前提とした「心構え」が必要とされている。また、調査、研究、広報のほかに、ツキノワグマが生息可能な森林を回復する努力を早急におこない、ツキノワグマと人との遭遇事故を起こさないようにする必要がある。

【特記事項】

種の保存法による国際希少野生動物種。1963年に東栄町足込で捕獲されたツキノワグマの標本は田口中学校に保管されており(原田, 1968)、1977年に豊田市足助地域川面で死体が発見された個体の剥製標本は愛知学院大学歯科資料展示室で展示されている。化石は、栃木県の中期・後期更新世、青森県の中期更新世後期、各地の考古学的遺跡などから出土している(Yamazaki, 2015)。

【引用文献】

- 阿部 永, 2000. 日本産哺乳類頭骨図説, 279pp. 北海道大学図書刊行会, 札幌.
原田猪津夫, 1968. 哺乳類. 北設楽郡史 原始~中世, pp.54-56.
子安和弘・織田銃一, 2009. ツキノワグマ. レッドデータブックあいち 2009 動物編, p.73. 愛知県環境部自然環境課, 名古屋.
宮尾嶽雄・花村 肇・高田靖司・酒井英一, 1984. 哺乳類. 愛知の動物, pp.286-235. 愛知県郷土資料刊行会, 名古屋.
Yamazaki, K. 2015. *Ursus thibetanus* G. Cuvier, 1823. The Wild Mammals of Japan, 2nd ed., pp.243-245. Shoukadoh Book Sellers, Kyoto.

(子安和弘・織田銃一)